

令和4年度事業報告書

公益財団法人かながわ考古学財団

令和4年度事業報告書

1 概要

当財団は、文化財保護の趣旨が生かされるよう埋蔵文化財の発掘調査の受託体制を整備維持し、神奈川県埋蔵文化財に係る発掘調査の需要に応えるとともに、神奈川県民の埋蔵文化財保護に対する理解を深め、もって地域文化の充実に寄与することを目的として設立されました。

令和4年度は、法人の目的の達成のため、定款に定める「埋蔵文化財の発掘調査事業及び発掘調査成果の公開・活用を目的とした普及事業」を公益目的事業として実施しました。令和4年度の事業内容としては、国等の事業者からの委託により、発掘作業9件、出土品等整理作業14件、基礎的整理作業3件及び、報告書の刊行3件を実施するとともに、発掘現場を活用した遺跡見学会等を実施しました。

2 評議員会・理事会開催状況

以下のとおり、評議員会を1回、理事会を4回開催しました。

(1) 評議員会開催状況

定時評議員会 令和4年6月10日(金) 神奈川県埋蔵文化財センター 研修室

○議題

第1号議案 評議員の選任について

第2号議案 理事の選任について

第3号議案 令和3年度財務諸表等について

○報告事項

(1) 令和3年度事業報告書について

(2) 令和4年度事業計画について

(3) 令和4年度年度収支予算について

(2) 理事会開催状況

第1回理事会 令和4年5月17日(火) 神奈川県埋蔵文化財センター 研修室

○議題

- 第1号議案 令和3年度事業報告書について
- 第2号議案 令和3年度財務諸表等について
- 第3号議案 令和3年度に生じた剰余金の解消について
- 第4号議案 令和4年度定時評議員会の招集について
- 第5号議案 公益財団法人かながわ考古学財団個人情報保護規程の制定について

第2回理事会 令和4年6月10日(金) 公益財団法人かながわ考古学財団 会議室

○議題

- 第1号議案 理事長の選定について
- 第2号議案 常務理事の選定について
- 第3号議案 重要な使用人の選任について
- 第4号議案 行政庁への事業報告書等の提出について

第3回理事会 令和4年11月10日(木) 神奈川県埋蔵文化財センター 研修室

○報告事項

- (1) 理事長の専決処分について
- (2) 理事長及び常務理事の職務の執行状況について
- (3) 令和4年度上半期の事業報告について
- (4) 令和4年度 職員採用試験応募状況について
- (5) ワンデイインターンシップの結果について
- (6) 財団設立30周年記念事業について

第4回理事会 令和5年3月9日(木) 神奈川県埋蔵文化財センター 研修室

○議題

- 第1号議案 令和5年度事業計画書について
- 第2号議案 令和5年度収支予算書について
- 第3号議案 令和5年度の資金調達及び設備投資の見込みについて

- 第 4 号議案 公益財団法人かながわ考古学財団公益目的事業安定化資産の目的
取崩について
- 第 5 号議案 公益財団法人かながわ考古学財団本部事務所等取得積立資産の繰
替運用について
- 第 6 号議案 役員賠償責任保険等の加入について
- 第 7 号議案 公益財団法人かながわ考古学財団職員就業規程の一部改正につい
て
- 第 8 号議案 公益財団法人かながわ考古学財団職員給与規程の一部改正につい
て
- 第 9 号議案 公益財団法人かながわ考古学財団職員退職手当規程の一部改正に
ついて

○報告事項

- (1) 理事長及び常務理事の職務の執行状況について
- (2) 理事長の専決処分について
- (3) 令和 4 年度事業計画の進捗状況について
- (4) 公益財団法人かながわ考古学財団公益目的施設維持・修繕費用準備資産
の設置について
- (5) 公益財団法人かながわ考古学財団普及啓発等事業費用積立資産の設置に
ついて
- (6) 公益財団法人かながわ考古学財団「30周年記念事業」積立資産の限度
額の変更について

3 事業実績(定款第4条第1項)

(1) 埋蔵文化財発掘調査事業(公益目的事業)

ア 埋蔵文化財発掘調査の発掘作業

No.	遺跡名	事業内容	事業者	協定面積	令和3年度まで	令和4年度(契約面積)	主な遺構	期 間	備 考
1	西富岡・向畑遺跡 (西富岡地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社厚木工事事務所	129,456 m ²	131,670 m ²	868 m ²	縄文時代後期の集落、晩期の埋没林	令和4年4月1日～12月31日	継続事業 (平成18年度～)
2	子易・中川原遺跡、上粕屋・子易遺跡 (子易地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社厚木工事事務所	49,400 m ²	53,380 m ²	247 m ²	近世の土坑、ピット 中世の土坑 古墳時代の円墳 縄文時代の土坑	令和4年4月1日～4月30日(上粕屋・子易遺跡) 令和4年10月1日～11月30日(子易・中川原遺跡)	継続事業 (平成22年度～)
3	菩提横手遺跡 (菩提地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社秦野工事事務所	14,109 m ²	14,778 m ²	257 m ²	近世以前の河道	令和4年9月1日～9月30日	継続事業 (平成28年度～)
4	上粕屋・秋山上遺跡ほか (川国伊勢原A)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	[183,579 m ² 川国伊勢原A・Bの合計]	67,176 m ²	12,694 m ²	近世の溝、土坑、段切り 中世の溝、建物跡 縄文時代の集落 土坑、集石、旧石器時代の石器製作跡	令和4年4月1日～令和5年3月31日	継続事業 (平成26年度～)
5	神成松遺跡ほか (川国伊勢原B)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	[183,579 m ² 川国伊勢原A・Bの合計]	36,603 m ²	16,227 m ²	中・近世の溝・段切・建物、弥生時代～古代の集落、縄文時代の集落、旧石器時代の石器製作跡	令和4年4月1日～令和5年3月31日	継続事業 (平成26年度～)

No.	遺跡名	事業内容	事業者	協定面積	令和3年度まで	令和4年度(契約面積)	主な遺構	期間	備考
6	中依知遺跡群ほか (川国厚木A)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	7,000 m ²	3,913 m ²	2,945 m ²	近世の溝、段切、中世の道、奈良・平安時代の溝、道、古墳時代の円墳、横穴墓、縄文時代の土坑、配石	令和4年4月1日～令和5年3月31日	継続事業(令和2年度～)
7	及川伊勢宮遺跡ほか (川国厚木B)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	9,132 m ²	1,925 m ²	4,056 m ²	近世～中世土坑・地下式坑、古墳時代の古墳、縄文時代土坑	令和4年4月1日～令和5年3月31日	新規事業(令和3年度～)
8	上原・長久保遺跡 (厚木基地)	厚木基地雨水排水整備工事に伴う埋蔵文化財発掘作業	防衛省南関東防衛局	2,470 m ²	2,298 m ²	2,377 m ²	縄文時代の集落、旧石器時代の石器製作跡	令和4年4月1日～令和5年3月31日	継続事業(令和3年度～)
9	池子遺跡群 (池子)	在日米軍池子住宅地区等施設改修工事(消防署新築)に伴う埋蔵文化財発掘作業	防衛省南関東防衛局	4,265 m ²	550 m ²	2,763 m ²	近世の河道・しがらみ状遺構・杭列・採石遺構・水田、中世の湧水水場遺構・水田、弥生時代の河道	令和4年4月1日～令和5年3月31日	継続事業(令和3年度～)
令和4年度合計						42,434 m ²			

※1〔 〕の面積は同一協定の各地区合計面積を記載

※2「令和3年度まで」の面積には調査が令和4年度に継続している場合は着手した延べ面積を記載しているため、年度をまたいで同地点を継続している場合は両年度に計上している。そのため各年度の合計値が協定面積と整合しない場合がある。

イ 埋蔵文化財発掘調査の出土品等整理作業

No.	遺跡名	事業内容	事業者	主な出土遺物	期間	備考
1	粟窪・林窪遺跡ほか (粟窪地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社厚木工事事務所	近世：陶磁器・土器・石製品・金属製品 中世：陶磁器・土器・石製品・木製品・金属製品 奈良・平安時代：土器・石製品・金属製品 古墳時代：土器 縄文時代：土器・石器 旧石器時代：石器	令和4年4月1日～令和5年3月31日 *野庭出土品整理室	平成27年度に中断、令和2年度から再開
2	上粕屋・秋山遺跡ほか (秋山高架②地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社厚木工事事務所	近世：陶磁器・石製品・金属製品 中世：陶磁器・土器・金属製品 奈良・平安時代：土器 縄文時代：土器・石器 旧石器時代：石器	令和4年4月1日～令和5年3月31日 *野庭出土品整理室	令和3年度から継続
3	御伊勢ノ森遺跡ほか (上粕屋地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社厚木工事事務所	近世：陶磁器・土製品・石製品・金属製品 縄文時代：土器・石器	令和4年4月1日～令和5年3月31日 *野庭出土品整理室	平成27年度に中断、令和2年度から再開
4	西富岡・向畑遺跡ほか (西富岡地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社厚木工事事務所	中・近世：陶磁器 奈良・平安時代：土器・金属製品 縄文時代：土器・石器 旧石器時代：石器	令和5年1月1日～3月31日 *門沢橋出土品整理室	新規事業 アのNo.1の出土品等整理作業
5	子易・大坪遺跡 (子易地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社厚木工事事務所	中・近世：陶磁器・石製品・金属製品 縄文時代：土器・石器	令和4年12月1日～令和5年3月31日 *門沢橋出土品整理室	新規事業 アのNo.2の出土品等整理作業
6	河村新城跡 (山北地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社秦野工事事務所	近世：陶磁器 中世：陶磁器・土器・石製品・金属製品 縄文時代：土器・石器	令和4年4月1日～令和5年1月15日 *野庭出土品整理室	令和3年度から継続
7	菖蒲平台遺跡 (菖蒲地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社秦野工事事務所	縄文時代：土器・石器 旧石器時代：石器	令和4年6月1日～10月31日 *門沢橋出土品整理室	新規事業
8	稲荷木遺跡 (戸川地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社秦野工事事務所	近世：陶磁器 奈良・平安時代：土器・石製品・金属製品 縄文時代：土器・石器・石製品 旧石器時代：石器	令和4年6月1日～令和5年3月31日 *門沢橋出土品整理室	新規事業

No.	遺跡名	事業内容	事業者	主な出土遺物	期間	備考
9	堀西下森戸遺跡 (堀西地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	近世・中世:陶磁器 弥生時代:土器 縄文時代:土器・石器	令和4年6月1日～11月30日 (職員1人整理) *門沢橋出土品整理室	新規事業
10	柳川竹ノ上遺跡 (柳川地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	近世～中世:陶磁器・金属製品・銭貨・人骨 奈良・平安時代:土器・金属製品 弥生時代:土器 縄文時代:土器・石器	令和4年12月1日～令和5年3月31日 *門沢橋出土品整理室	新規事業
11	横野山王原遺跡 (横野地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	近世:陶磁器 平安時代:土器 縄文時代:土器・石器	令和4年11月1日～令和5年3月31日 *門沢橋出土品整理室	新規事業
12	田谷町堤遺跡ほか (環状南)	高速横浜環状南線建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省関東地方整備局 横浜国道事務所	中・近世:陶磁器・土器・石製品・木製品・金属製品 奈良・平安時代:土器・木製品・土製品 弥生時代～古墳時代後期:土器 縄文時代:土器・石器	令和4年4月1日～令和5年3月31日 *野庭出土品整理室	令和3年度から継続 (*環状南線関連遺跡全体の出土品等整理作業は令和2年度からの継続事業)
13	上粕屋・石倉中遺跡 (石倉中地区)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省関東地方整備局 川崎国道事務所	近世:磁器・石製品・金属製品 古墳時代:土器・石製品・金属製品 縄文時代:土器・石器 旧石器時代:石器	令和4年4月1日～令和5年3月31日 *野庭出土品整理室	令和2年度から継続
14	上粕屋・和田内遺跡 (和田内地区)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省関東地方整備局 川崎国道事務所	中・近世:陶磁器・石製品・木製品・金属製品 奈良・平安時代:土器・石製品・金属製品・木製品 弥生時代～古墳時代:土器・木製品 縄文時代:土器・石器	令和4年4月1日～5月31日 *野庭出土品整理室	令和2年度から継続、令和4年度に中断
15	稲荷木遺跡 (基礎的整理作業)	発掘作業先行実施に伴う出土品等の基礎的整理の実施	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	奈良・平安時代:土器 縄文時代:土器・石器・石製品	令和4年4月1日～5月31日 令和4年8月16日～令和5年3月31日 *野庭出土品整理室	遺物洗浄・注記、撮影済写真の整理等

No.	遺跡名	事業内容	事業者	主な出土遺物	期間	備考
16	子易・大坪遺跡 (基礎的整理作業)	発掘作業先行実施に伴う出土品等の基礎的整理の実施	中日本高速道路株式会社厚木工事事務所	中・近世:陶磁器・石製品・金属製品 縄文時代:土器・石器	令和4年4月1日～5月31日 *現地事務所 令和4年6月1日～11月30日 *門沢橋出土品整理室	新規事業 アのNo.2の出土品等整理作業 遺物洗浄・注記、撮影済写真の整理等
17	西富岡・向畑遺跡 (基礎的整理作業)	発掘作業先行実施に伴う出土品等の基礎的整理の実施	中日本高速道路株式会社厚木工事事務所	中・近世:陶磁器 奈良・平安時代:土器・金属製品 縄文時代:土器・石器 旧石器時代:石器	令和4年6月1日～12月31日 *門沢橋出土品整理室	新規事業 アのNo.1の出土品等整理作業 遺物洗浄・注記、撮影済写真の整理等

ウ 埋蔵文化財発掘調査の報告書の刊行

No.	遺跡名	事業内容	事業者	報告書名	備考
1	堀西下森戸遺跡 (堀西地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社秦野工事事務所	かながわ考古学財団調査報告332 計138頁	令和5年1月31日刊行
2	上粕屋・秋山上遺跡ほか (秋山高架②地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社厚木工事事務所	かながわ考古学財団調査報告333 計486頁	令和5年3月15日
3	栗窪・林台遺跡ほか (栗窪地区)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社厚木工事事務所	かながわ考古学財団調査報告334 計1,052頁	令和5年3月28日刊行

エ 門沢橋出土品整理室の整備

No.	事業名	事業内容	事業者	所在地	期間	備考
1	門沢橋出土品整理室の整備	中日本高速道路(株)が海老名市門沢橋に所有する土地に、出土品等整理作業の用に供する施設を整備する。	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所 秦野工事事務所	海老名市 門沢橋	～令和4年5月31日 建設作業継続 令和4年6月1日～ 共用開始 (開発許可) 令和3年10月22日 (建築許可) 令和3年12月27日	令和元年度から継続 敷地整備、建物建設などを実施

オ 発掘調査成果の公開・活用を目的とした普及事業

発掘調査の成果を活用した遺跡見学会、出土品展示会等の普及事業を以下のとおり実施しました。

なお、新型コロナウイルス感染症の発症状況に応じて、適宜、開催時期、開催方法等を検討し、徹底した感染防止対策に取り組みました。

① 遺跡見学会

地域住民・地方公共団体などから、発掘調査成果の速報・公開に対する要望が多くなっており、参加者は地元にとどまらず県内外在住の方など幅広く、埋蔵文化財の保護に関する理解を深める効果が期待されることから、遺跡見学会として発掘調査現場を公開しました。一部の遺跡では、動画の配信による現場の公開を実施しました。

No.	遺跡(地区)名	遺跡の内容	開催予定時期	参加人数	備考
1	厚木地区 及川伊勢宮遺跡	中世地下式坑	令和4年5月14日	253人	実施済み
2	厚木地区 中依知遺跡群	古墳時代 横穴墓	令和4年12月24日	236人	実施済み
3	門沢橋出土品整理室	旧石器～近世	令和5年1月28日	104人(抽選)	実施済み
4	伊勢原地区 上粕屋・秋山遺跡	縄文時代配石 遺構	令和5年2月2日・3日	225人	発掘現場公開として実施
5	伊勢原地区 子易・中川原遺跡	縄文時代配石 遺構、古墳時代方墳	令和5年2月17日 YouTubeチャンネルで配信	-	調査時に撮影した動画を編集・公開
6	伊勢原地区 上粕屋・秋山遺跡	縄文時代配石 遺構	令和5年2月17日 YouTubeチャンネルで配信	-	調査時に撮影した動画を編集・公開

上記の見学会で遺跡の概要等を記載したパンフレットを各回400部印刷し、見学会開催現場毎に作成している遺跡カードとともに、会場にて配布しました。また、調査状況や成果を撮影した動画を作成し、ホームページ、SNSで公開しました。

② 発掘調査成果発表会及び出土品展示会

当財団が令和3年度に実施した発掘調査の成果の発表を行います。また発掘調査の成果に関連した出土品展示会を同時期に開催し、考古学に関心のある参加者に、より興味と関心を深めていただくことを目的として実施しました。

No.	行事名等	開催予定時期	会場	参加人数	備考
1	発掘調査成果発表会	令和4年10月1日	横浜市歴史博物館 講堂	129人	(公財)横浜市 ふるさと歴史財 団と共催
2	出土品展示会	令和4年9月27日 ～10月2日	横浜市歴史博物館 2F廊下部分	989人	

No.	行事名等	開催予定時期	会場	参加人数	備考
3	伊勢原市展示会 (伊勢原市公民館まつり)	令和5年2月17日 ～2月19日	伊勢原市中央公民館	333人	伊勢原市域の調査を中心とした出土品の展示会、伊勢原市教育委員会と共催
4	伊勢原市遺跡発表会	令和5年3月4日	伊勢原市中央公民館	86人	伊勢原市域の調査を中心とした調査成果の発表会、伊勢原市教育委員会と共催

③ 公開講座(旧公開セミナー)

県下で注目を集めた発掘調査の成果の中からテーマを定めて、発表・討論等を行いました。

No.	行事名等	開催予定時期	会場	参加人数	備考
1	公開講座 「時代の変換点に生きた相模の人々の暮らし～古代から中世へ～」	令和4年12月10日	伊勢原市中央公民館 展示室ホール	会場 96人 オンライン 150人	公開セミナーを公開講座として開催。オンライン配信も実施

④ 東京・神奈川・埼玉埋蔵文化財関係財団普及連携事業

注目を集めた発掘調査の成果や研究成果の中からテーマを定めて、発表・討論等を行いました。主催は各法人の持ち回りで、令和4年度は埼玉県が主催団体でした。

No.	行事名等	開催予定時期	会場	参加人数	備考
1	公開セミナー 「遺跡・遺構が語る祈り」	令和4年12月4日	行田市教育文化センター	173人	古墳時代の祭祀がテーマ

⑤ 関東考古学フェアへの参加

全国埋蔵文化財法人連絡協議会関東ブロック協議会主催の「関東考古学フェア」を関東ブロック協議会加盟法人とともに実施しました。

また、文化庁が主催する発掘速報展「発掘された日本列島2022」展に合わせて開催する遺跡発表会、「発掘された関東の遺跡2022」に参加しました。

No.	行事名等	開催場所	開催日	参加人数	備考
1	関東考古学フェア2022 スタンプラリー	関東ブロック協議会加盟法人開催イベント会場	令和4年6月11日～ 11月27日	351名	参加人数は景品応募者数
2	遺跡発表会 「発掘された関東の遺跡2022」	埼玉県立歴史と民俗の博物館講堂	令和4年6月26日	71人	

⑥ 刊行物

発掘調査の概要をはじめ令和3年度の事業内容をまとめた「年報29」、研究プロジェクトの研

究成果をまとめた「研究紀要28 かながわの考古学」、定期刊行物として発掘調査中の遺跡の最新情報や行事案内を掲載した「考古学財団発掘帖」通巻37、38号を発行しました。また、刊行した調査報告書を実費により頒布しました。

No.	刊行物の名称等	発行部数等	備考
1	かながわ考古学財団『年報29』	500部	令和5年3月刊行予定
2	研究紀要28『かながわの考古学』	750部	令和5年3月刊行予定
3	かながわ考古学財団調査情報誌 『考古学財団発掘帖』	各号 5,000部	令和4年6月24日(通巻37号) 令和4年9月30日(通巻38号)
4	調査報告書の有償頒布	14部	実費による頒布

⑦ 夏休み体験発掘(神奈川県教育委員会からの委託事業)

発掘作業等の現場を活用し、夏休みに中学校・高校生を対象に発掘作業及び出土品等整理作業の体験をしてもらいました。

No.	行事名等	開催場所	開催日	参加人数	備考
1	夏休み体験発掘	伊勢原市 神成松遺跡	令和4年8月8・9日	8日:7名 9日:8名	応募者数 8日:39名 9日:34名

⑧ 地域文化の振興を目的とした事業

県内市町村が実施する埋蔵文化財関連行事について、当財団の調査成果発表、出土遺物等の展示や、職員の研究テーマをいかして講演等を実施しました。

また、当財団に寄贈された蔵書(吉田文庫)を希望者に公開しました。

No.	事業名	内容等
1	海老名市共催事業 体験考古学・門沢橋出土品整理 室見学	海老名市との共催事業。令和4年3日・4日、門沢橋出土品整理室を活用し、勾玉ストラップ・ミニ瓦作りを中心とした体験考古学と、整理室の見学を実施。参加者は2日間で45名。
2	海老名市共催事業 えびな文化財探求舎講演会	海老名市との共催事業。令和4年9月23日、海老名市が実施する文化事業「えびな文化財探求舎講演会」(海老名市文化会館)において、当財団職員の研究成果についての講演を実施。
3	伊勢原市共催事業 伊勢原市展示会(②の事業3)	伊勢原市との共催事業。伊勢原市内における当財団の調査成果のパネル及び出土遺物について、伊勢原市の主催する考古資料展(伊勢原市中央公民館)で展示。
4	伊勢原市共催事業 伊勢原市遺跡発表会(②の事業4)	伊勢原市との共催事業。伊勢原市内における当財団の調査成果について、伊勢原市の主催する遺跡調査報告会(伊勢原市中央公民館)で報告。
5	寒川町共催事業 寒川町遺跡発表会・講演会	寒川町共催事業。寒川町が主催する遺跡発表会・講演会(寒川町南部文化福祉会館)において、当財団職員の研究成果について講演。
No.	事業名	内容等
6	吉田文庫の公開	当財団の初代理事長である吉田章一郎先生の10,000冊を超える歴史、考古学関係の蔵書を公開。

⑨ グッズ作成

当財団の広報活動の一環として、各種行事にて関連グッズを配布しました。財団キャラクターのハチくんとマキちゃんを使用した財団マーク入りボールペンを作成しました。また、遺跡見学会等で配布するため遺跡の写真、概要説明を記載した遺跡カードを作成しました。

No.	グッズの種類	数 量	内 容 等
1	ボールペン(財団マーク入り)	1,400本	財団マスコットキャラクターを使用して作成
2	遺跡カード	1,200枚 (500枚×2回 200 枚×1回)	3遺跡分

⑩ SNS 情報発信

当財団が開催する行事の各種情報を広く、迅速に発信し、参加者の増員を目指すとともに、開催行事に参加出来ない人々へ当財団の取り組みをお知らせし、文化財をより身近なものと感じてもらうために、SNS(Facebook・Twitter・YouTube)を活用した広報を実施しました。

⑪ 考古学講座開催業務 ((公財) 神奈川県公園協会からの委託事業)

県立津久井湖城山公園の指定管理者である、(公財) 神奈川県公園協会より考古学講座等の行事の実施を受託し、合計 3 回の講座等を実施しました。

No.	行 事 名 等	開催場所	開催日	参加人数	備 考
1	津久井湖城山公園 共催事業 「つくい考古学講座」 「子ども考古学体験」	県立津久井湖城山公園	令和4年 6月26日、 8月28日、 10月29日	6月26日:15人 8月28日:22人 10月29日:5人	考古学講座 (8月・10月)、 体験講座(8月)

⑫ かながわ考古学財団開設30周年記念事業

令和5年度に財団設立30周年を迎えるため、実行委員会を設置し、設立日に当たる10月21日(土)にこれまで当財団で2度の調査に恵まれた中世城郭(津久井城・河村新城)を中心とした公開セミナーの開催を予定しています。また、この10年間の調査を中心とした記念誌の刊行、遺物展示や体験的要素も踏まえたパネル展示の開催のほか、記念グッズやロゴマークを作成し、専門家のみでなく、広く一般の方々にこれまで以上に当財団の活動について理解を深めて頂けるような行事の実施を計画しています。

令和4年度はこれらの行事の実施を受託する業者の選定などの準備を実施しました。